

MS & AD インシュアランス グループ

ホールディングス株式会社

MS & AD ゆにぞんスマイルクラブ事務局 御中

社団法人 日本編物文化協会 御中

ベトナム社会主義共和国

子どもたちへの手編みセーター等配布事業

完了報告書



2014年3月19日

特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン

〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2

ハーモニータワー3F

TEL. 03-5334-5350 Fax. 03-5334-5359

URL: www.worldvision.or.jp/

御礼

貴会によりご支援をいただきました、ベトナム社会主義共和国「子どもたちへの手編みセーター等配布事業」が完了しましたので、ここに感謝とともにご報告致します。

支援地域の人々からは「日本の方たちが貧しい子どもたちに心をかけてくださったことで、子どもたちはとても励まされました。」などという喜びの声があがっております。貴会のご支援は、人々に大きな喜びと希望をもたらしています。

貴会のご関係者の皆様と、その喜びと希望を共に分かち合っていただければ幸いでございます。

このご支援に心から感謝し、これからも、世界で貧困や困難の中にある子ども達や人々への温かいご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

特定非営利活動法人
ワールド・ビジョン・ジャパン

1. 支援事業概要

支援事業名	子どもたちへの手編みセーター等配布事業
支援事業地	ベトナム社会主義共和国 ディエンビエン(Dien Bien)省 トアンザオ(Tuan Giao)郡
支援事業期間	2ヶ月間（予定：2013年12月～2014年1月）
受益者	トアンザオ郡に住む子どもたち 1,500人
支援申請金額	610,000円（概算）
内容	物資支援として提供された手編みのセーターなどウール類を配布する。

2. 支援事業の背景と目的

ディエンビエン省は、ベトナム北西の山間部に位置しラオスと国境を接している、ベトナムの中でも3番目に貧しい地域です。同省はトアンザオ郡を含む8郡に分かれています。省都のディエンビエンフーへは、首都ハノイから飛行機で1時間ほどかかります。

支援地のトアンザオ郡（人口約76,092人：2009年統計）はディエンビエン省北東の山間地で、省都のディエンビエンフーから約60km（車で1時間半）のところに位置する13のコミュニーンと1つの町からなる郡です。住民のほとんどは農業や林業で生活を支えていますが、40%以上の人人が貧困ライン以下の生活（1人当たり月20万ドン未満の生活[約960円]）を送っています。いくつもの渓谷や小さな湖がありますが、天候によってそれらは洪水などの災害に繋がることもあります。

支援地の冬季の気温は摂氏3度まで下がり、貧しい地域では、冬の寒い時期に親が子どもに暖かい服を買って与えることができず、たくさんの子どもが寒さによる免疫低下で、咳やのどの痛み、肺炎を起こしています。トアンザオ郡ではワールド・ビジョンによる地域開発プログラム（トアンザオ地域開発プログラム）を行っており、貧しい子ども達やその家庭への支援活動を2010年10月から始めていますが、まだ全ての子どもたちの必要を満たすことが出来ていない状況が続いています。

本事業は昨年度もこのトアンザオ郡で実施いたしましたが、今年度はニーズがありながら昨年度、配布できなかったテンポンとムオンコンの2コミュニーンに住む弱い立場におかれた子どもたちを、冬の寒さによる体調不良や風邪などの蔓延から守ることを目的として、暖かい羊毛のセーターを送りました。

3. 支援事業内容

1) 活動内容

配布対象者は、郡やコムニーンの人民委員会、学校関係者、住民代表との協議の上、選定されました。2014年1月20日、ワールド・ビジョンを通してトアンザオ郡人民委員会とトアンザオ地域開発プログラム（ADP）の住民に、ご支援者より寄付いただきました手編みのセーター等が届けられました。（詳細は下記表参照）

贈呈式には、トアンザオ郡、テンポン・コムニーン、ムオンコン・コムニーンの各人民委員とトアンザオ地域開発プログラムのスタッフ、それに配布対象となった幼稚園・学校の教師が立ち会い、子どもたちにセーターやマフラーが直接手渡されました。配布対象者リストの全ての子どもたちにセーターが届けられたことがADPスタッフによって確認されています。

2) 受益者数と配布物内訳

トアンザオ郡テンポン・コムニーンとムオンコン・コムニーンの幼稚園、小学校と中学校（1月20日）

受益者内訳		配布内訳
テンポン・コムニーン	幼稚園児 164名	各生徒に帽子、マフラー、セーターの3点をセットで配布
	初等学校生徒 232名	各生徒に帽子、マフラー、セーターの3点をセットで配布
	中等学校生徒 154名	各生徒に帽子、マフラー、セーターの3点をセットで配布
ムオンコン・コムニーン	幼稚園児 277名	各生徒に帽子、マフラー、セーターの3点をセットで配布
	初等学校生徒 380名	各生徒にマフラー、セーターの2点をセットで配布
	中等学校生徒 310名	各生徒に帽子、セーターの2点をセットで配布
受益者合計： 子ども 1,517名		

・当初、12月中にハイフォン港から陸揚げし、トアンザオ郡までご支援いただいた物品を搬送する予定でしたが、ベトナム税関の手続きが滞ったため、実際のトアンザオ郡への到着は1月14日にずれ込みました。そのため、当初予定していた三井住友ベ

トナム法人の関係者の方々にご参列いただいた贈呈式は実施できず、1月20日に現地関係者のみで贈呈式を実施しました。現地での状況把握が遅れて、関係者の皆様にはご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

4. 支援事業による効果

- 1) セーター等の防寒具の配布を受けた子どもたちが、暖かく健康に冬を過ごせるようになることに加え、子どもたちがより励まされて、通学や勉学を続けることができる期待しています。
- 2) 質の良い防寒具のため、長く使うことができ、貧しい家庭の家計も支えています。

また、セーターを受け取った子どもと、子どもの通う学校の教師から、下記のようなコメントが寄せられています。

テンポン・コムーン中等学校は標高1,650メートルに位置しています。高地で冬季は寒さが厳しいため、教室ではたき火で暖を取ることがあります。そこに通う6年生のムア・ア・ドゥアは、「いただいた新しいセーターのおかげで、とても暖かいです。ご支援してくださった方々の期待に応えるため一生懸命勉強します。」と話してくれました。



ムア・ア・ドゥア君（右も）



テンポン幼稚園で3年ほど教師を務めたトン・チ・トゥは、「テンポンは13あるトアンザオ郡のコムーンの中でもっとも標高が高いところです。そのため冬はとても寒く、子どもたちが本当にかわいそうだと思っていました。今回のセーターやマフラー、帽子といったご支援は、その子どもたちが暖かく過ごすのにとても役立ちます。」と語ってくれました。



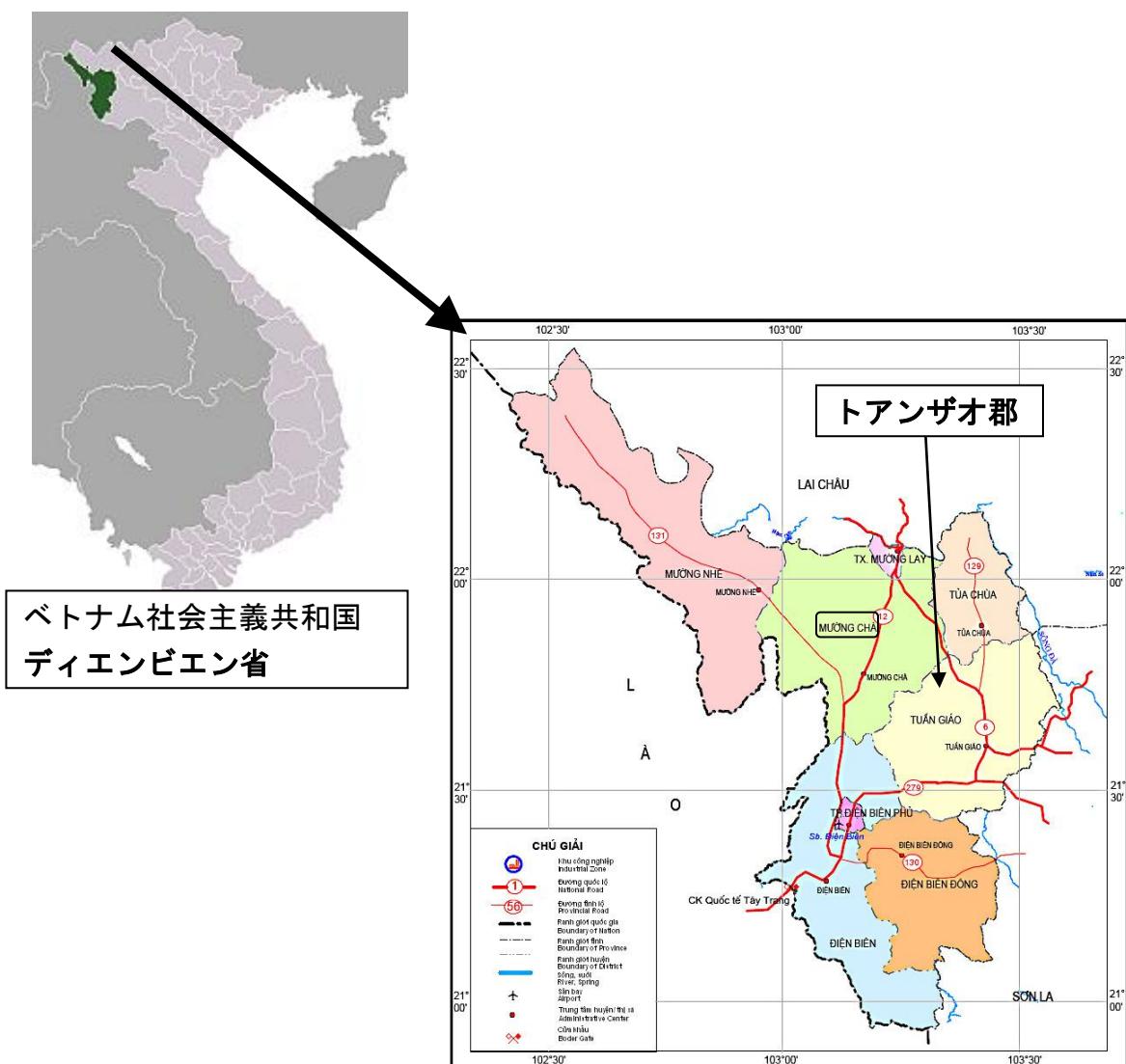
幼稚園児への配布の様子

5. 会計報告

後日追ってご報告させていただきます。

【添付資料】

① 支援地地図：



② 支援事業写真



贈呈式でスピーチをするムオンコン・コミューン人民委員会委員長



贈呈式で歌を披露するムオンコン・コミューンの子どもたち



救う。未来を救う。



贈呈式に出席したトアンザオ郡人民委員会副委員長と子ども



子どもにセーターを着せる WV の ADP (地域開発プログラム) マネージャー



テンポン・コミューンの贈呈式では民族舞踊も披露された



テンポン・コミューンの贈呈式で、子どもたちと出席した人民委員会関係者

【連絡先】

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー3F

TEL : 03-5334-5355 FAX : 03-5334-5359

担当 : 坂本 (マーケティング部募金課)